

たもんじ 交流農園

2022年9月号
便り Vol.54



8/21(日)第1回 寺島なす★祭り 盛大に開催!!



8月21日(日) 隅田公園そよ風広場にて、第1回 寺島なす★祭りが盛大に開催された。

心配された猛暑も雨も、この日の成功を信じて疑わないスタッフの意気込みで吹き飛ばしたかの如き、ほどよい暑さと涼しさの中、午前10時、先ずはたもんじ交流農園までの往復 39 区画 18 km を寺島なす でつなぐ「青果リレー」がスタート。12 時からは、今回の目玉企画である N1(なすワン)グランプリ開始、「ボンズハウス」「両国レガート」「押上よしかつ」「勝手串 花火」「養老乃瀧東向島店」「酒呑童子」「みかづき」「石窯料理 秀らん」の8つのお店が”寺島なす”を使ったオリジナルメニューでグランプリを競った。会場では「かき氷」「なすの介水ヨーヨー釣り」「たもんじ交流農園マルシェ」「寺島茄子之介グッズ販売」等の出店が賑わう一方、「江戸東京野菜のお話し」「なすのうた・まめのうた」「茄子之介紙芝居」等盛り沢山の企画が会場を沸かせ、16時「青果リレー」ゴール(山本亭区長による剣技披露を含む)、第1回 N1 グランプリ優勝者発表の後、来場者・スタッフ入り乱れての「寺島茄子之介音頭の盆踊り」で締めくくった。推定来場者数 2,000 人、初めての寺島なすづくしのお祭りは大盛況のうちに幕を閉じた。



N-1 グランプリ初代優勝は、ボンズハウス!!

この度は第1回 N-1 グランプリの開催おめでとうございます。そして、数多くの出店者の中で優勝させて頂き誠にありがとうございました。私たちボンズハウスはボンズ(繋がり)をテーマにした両国にある飲食店で糰(こうじ)を使ったメニューが大変人気のお店です。今回も墨田区との繋がりという事で、寺島なすのしっかりとした味をえぐみを少なく旨味が楽しめるフリットをスタッフ全員で何度も試食をして決めました。私たちの想いが結果に繋がり本当に嬉しかったです。今後とも皆さんに繋がりを感じることができる美味しいご飯を提供し続けます。(石井清登記)



両国レガート

酒呑童子

養老乃瀧東向島店

石窯料理 秀らん

ボンズハウス

みかづき

押上よしかつ

勝手串 花火

(※料理の写真は、墨田区観光協会森山理事長のHPより頂きました。有難うございました。)

祭りを支えた診断士たち 大成功だったと思います！



寺島なす☆祭りにご参加の皆様、お疲れさまでした！当日会場でテントを立てたり、司会を務めたり、お店の呼び込みをしていたのが、私たち中小企業診断士達で、中小企業診断士とは、中小企業経営のアドバイスを行う職業なのですが、中小企業は地域に根差した企業様が多いので、地域が元気になれば支援先も元気になる！そんな想いもあり、寺島なす☆祭りに参加させていただいたことはとても有意義でした。地域の皆様とご一緒できたご縁に改めて感謝いたします。(佐々木静記)

祭りを支えた診断士たち '課題山積！「寺島なす祭り」の裏方と実態'

企画の時に懸念されたのが、初めての開催でイベントも知られておらず、猛暑だと公園に来る人も少ないことなどで、タイムスケジュールも何パターンか検討して日没後は明かりが必要など色々な課題が出てきました。これをてらたま協議会や一社てんと一つひとつ解決していき、本番を迎えることができました。皆さんの機動力や人脈がすごかったです。当日は出店店舗や青果リレーの集客力もあり、盆踊りやトーク等で場の雰囲気もよく、多くの方々と協力して出来たことに感謝しています。(高田直美記)



第1回寺島なす☆祭り参加15診断士報告書より

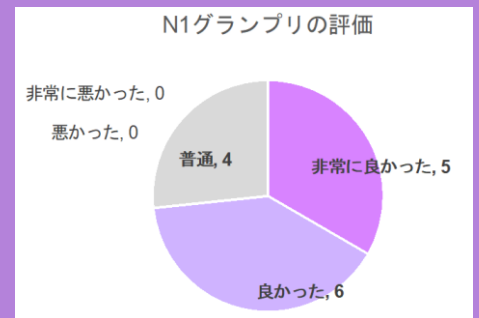
今回お手伝い頂いた15人の中小企業診断士の皆さんから、4つの項目についての報告書を頂きました。それを熊谷さんがまとめて頂きましたものを、更に末林が(好みで)抜粋致しました。

1 N1グランプリ について

参加15 診断士報告書より

【良かった点】

- 寺島なすのアピール・認知度向上になった。特に香りが出るメニューによる公園周辺を散策する人の誘引効果も見受けられた
- 投票形式にしたグランプリは面白かった、発表は臨場感があり良かった。投票箱が分かりやすいところに設置してあったのでイベント感があつた。
- 来場のみなさんに寺島なすを食べてもらう機会としてはもちろんのこと、飲食店のみなさんに寺島なすを扱ってもらい、今後の継続的な消費・地域活性化等につながるきっかけとなった。
- 参加店舗がメニューを工夫しており、感染症対策もしてあり、さすが手際が良いと感じた。
- 参加されるお店が更に増え、グランプリ防衛戦、3回グランプリで殿堂入り、などのストーリーが出来上がる、また、他の江戸野菜や、他地域の地元ナス等とコラボを図るなど、夢が広がる・・・



【改善点・今後への提案】

- 収穫量は止むを得ないが、早い時間に売り切れてしまったので、もう少し販売数があってもよかった。
- 各店のメニューや飲食店の地図などをチラシに盛り込んだ方が、飲食店のPRになると思う。また、お祭りメニューを、祭りの後も一定期間店舗で提供できるような仕組みを用意できるとよい。
- N1 以外の商品(焼きそばとかたこ焼きとかビールとか)もあれば、来場者の滞在時間も長くなり更に盛り上がったのではないかと。



- 箸での投票は、数えやすかったが、エコ対策として、検討の余地がある。
- 店舗の前に人が少なく、ベンチを店の近くに置くとかあった方がよかったかもしれない。

祭りを支えた診断士たち 寺島なすに感じた大きな可能性



メインイベントの1つであった N1 (ナスワン) グランプリ、「なすのお料理だけでちゃんと売れるのか・・・」と実は内心心配していましたが、各店早々に完売。出店者の素晴らしいお料理のアイデアと、来場者の寺島なすへの関心度の高さを実感し、寺島なすに大きな可能性を感じました。また、開催にあたっては地元の学校や各団体のご協力があり、チーム墨田で取り組むパワー・地元の温かさも感じることができました。当日の私の拙い司会進行を温かく受け入れてくださった関係者、来場者のみなさまの懐の深さにも感謝しかありません！第2回も楽しみです！！(熊谷友貴記)

2 青果リレーについて

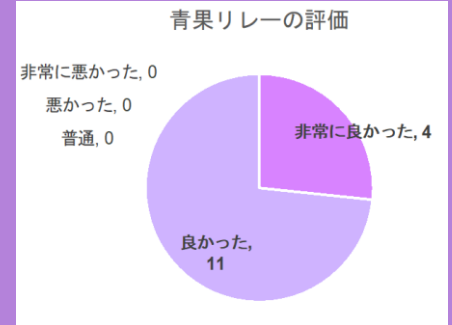
参加15診断士報告書より

【良かった点】

- ・ 地域へのアピール・周知・交流ができてよかった。多くの方との連携・つながりを感じることができてよかった。
- ・ 複数年の取り組みにより青果リレーの認知が上がっている。
- ・ 走者のユニフォーム着用により、本格的になり良かった。
- ・ ストーリーのエッジが効いており、素晴らしい。
- ・ 区長も登場いただき、墨田区の取り組み、バックアップの厚みを感じることができて良かった。

【改善点・今後への提案】

- ・ 会場内でもリレーの状況をわかるような取り組み（随時会場でのアナウンス、会場でのリレーの様相放映など）があると、会場との連動感・臨場感があってよい。
- ・ リレー開始時にお客様があまりいない時間に走り出したこと、車からのライブ映像は走者をほんのわずかしき捉えることができなかったことが、もったいなかった。
- ・ コースの紹介や、SNS等を活用した公募などで、ランナー、トーチキスの参加者やギャラリーが更に増えると一層盛り上がる
- ・ 現地でのトラブルシューティングのため、フリーで動ける要員を1名貼り付けするなどが出来たらより良い



祭りを支えた診断士たち 色々ありましたが、無事終わって良かったです。

寺島なす祭りでは「青果リレー」に参加させてもらいました。お盆前は大変暑かったですが、当日は曇りでそこまで暑くはなく、熱中症にもならず、皆さん無事に終わることが出来て良かったです。今回の寺島なす祭りで印象的だったのは、寺島なす Lover など家族がおられ、コスプレして参加して青果リレーを盛り上げてもらったことです。末林さん、「馬-5」はサンドイッチマンみたいにすればスムーズに取換えができたかもですね。来年も寺島なす祭りは継続するそうなので今年以上に盛り上がりたと思います。(村田祐己記)



3 盆踊り、江戸東京野菜のお話ほか

参加15診断士報告書より

【良かった点】

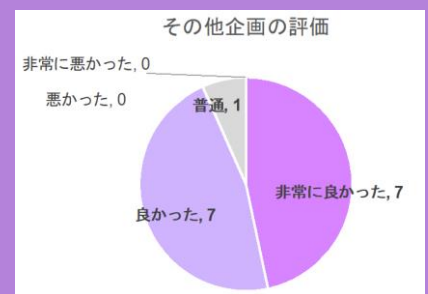
- ・ <盆踊り>は、手本の方もわかりやすく、ついていきやすかった。
- ・ 演奏が生バンドであったことが、ライブ感が増して良かった。
- ・ 来場者も楽しく参加していて、会場の一体感も出てよかった。
- ・ <江戸東京野菜のお話>は、普段なかなか学べないお話を聞くことができ、寺島なすの普及活動としてよかった。



- ・ <紙芝居><野菜の歌><盆踊り>は、ファミリーで参加できる楽しい企画だった。

【改善点・今後への提案】

- ・ <盆踊り>は、集まってきた人に声をかけて踊りの輪に誘うような動きをするスタッフがいると、もっとお祭りが盛り上がるのではないかと思います。
- ・ <江戸東京野菜のお話>は、かき氷コーナーや、会場後方あたりは聞きづらかったので少し勿体ないと思った。



祭りを支えた診断士たち ここがスゴかった！「寺島なす★祭り」の1日



私の寺島なす祭りは、マルシェで販売する、たもんじ交流農園のエゴマやシソの朝7時からの収穫から怒涛の1日が始まりました。そこからそよかぜ広場での周辺客の呼び込みを行いました。普段より自然と声が出てしまい、知らないうちに寺島なすファンになっていることに気がきました。寺島なす料理は開始1時間で売り切れるほど盛況で、完全に墨田区名産になってしまったなと実感できました。本当に楽しい1日で、今後のプランニング活動に弾みがつけられる活力になりました。(海野大樹記)

4 寺島なす★祭り 全体を通して

参加15診断士報告書より

【良かった点】

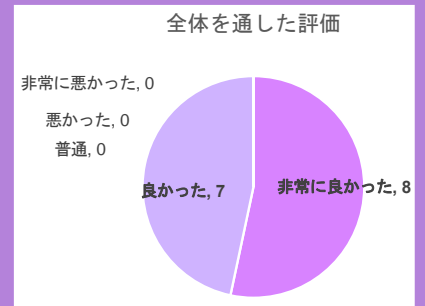
- 良い意味で手作り感満載で、自分たちで作り上げていく感じが、参加していてとても面白かった。
- 墨田区や観光協会のバックアップもあり、チラシも良くできていたと思う。第1回目としては成功だったと思う。
- 会場の設営や撤収なども手際が良く、素晴らしい。



- 診断士と地域の結びつきを感じられる一日でとても楽しい企画だった。是非来年も続けてほしい。

【改善点・今後への提案】

- 寺島なすは、どこで作っていて、どこで買える、食べられるなどの情報を提供して欲しかった。
- マルシェで販売していた生なすが、早々に完売していた。来年は量を確保したい
- 鉢植えかプランターに植えた寺島なすがあれば、実物を PR できて更によかった。



“てらたま農園部から”

第10回～たもんじ農園産 寺島なす、大豊作!!～



今年も寺島なすが大豊作でしたね。しかも色艶も良く美味しいなすを作ることができました。これも農園部のみんなの日々の努力の賜ですね。農園部の主な活動日の日曜日以外にも、平日は当番で水やり、アブラムシの駆除などを行っていました。しかも今年は猛暑続きで、1人での活動は危険なため毎日数人で頑張っていました。

アブラムシ対策は試行錯誤の連続でしたが、結局今も、葉の一枚一枚を洗い流したり、自然農薬を散布しています。また、今年初めて、病気やセンチュウ対策にニラや長葱、マリーゴールドを混植しました。一部センチュウ被害に遭った株もありましたが、やれることをやり切った感もあります。

私個人の考えですが、病気になりにくい土づくりや益虫を増やす対策、コンパニオンプランツや緑肥などの勉強をして、来年はもう少し楽に栽培できる方法をメンバーと話し合っていきたいと思っています。



2022年度「すみだの夢応援助成事業」支援のお願い



もっと広げたい! まちなか農園! すみだに虫の名所をつくりたい!!

185,000円 (9/14 現在) “たもんじ交流農園”

18.5%

目標: 1,000,000円

あと109日 よろしくお祈りします

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1796>

水口アドバイザー来園日... 9/25(日) 10/9(日) 10:00~16:00 農園部作業日: 毎週日曜 9:00~ 農園にてワークショップの参加募集! 日曜日午前中! 連絡先 090-3222-2688 (牛久)



たもんじ交流農園便り
No.54 般 2022.9.20 発行
題字 田村風来門
編集 末林和之



てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)
セブン-イレブン記念財団 (2019年に助成金を頂きました)

